

手順④ 巨大地震や津波が発生した時、自宅はどうなる？



地震…巨大地震の時には「震度6弱」以上の揺れが来ます。



津波… ① 自宅に、津波が「来るのか」、「来ないのか」？
② 揺れてから「どのくらいの時間で」津波が来るのか？
をマップで確認しよう！



<津波浸水想定区域>

牧之原市津波ハザードマップより



	0.3m未満		3.0m以上 5.0m未満
	0.3m以上 1.0m未満		5.0m以上 10.0m未満
	1.0m以上 2.0m未満		10.0m以上 20.0m未満
	2.0m以上 3.0m未満		20.0m以上

<津波到達時間>

国土地理院地図より



津波到達時間
南海トラフ巨大地震ケース1

30分以上
30分以上 30分未満
20分以上 25分未満
15分以上 20分未満
10分以上 15分未満
5分以上 10分未満
5分未満

手順⑤ 「どこに」、「いつまでに」避難すればいい？

津波が来る場合

「津波到達時間」までに、たどり着くことができる「避難先」に避難します。

「到達時間」と「避難先」を、「わたしの避難計画」に書こう！

津波が来ない場合

区や町内会で決められている「避難先(集合場所)」に一旦集合します。

「避難先（集合場所）」を、「わたしの避難計画」に書こう！

※避難先が分からない場合は、牧之原市HP「指定緊急避難場所（相良地域）」で確認しよう！

大雨の時 (河川氾濫の危険・ 土砂災害の危険)

目次

手順① 避難に時間がかかる人はいるかな？

1 ページ

手順② 大雨の時、自宅はどうなる？

2ページ

手順③「避難先」、「タイミング」、「情報収集手段」は？

3ページ



巨大地震・津波が発生したら・・・



津波が発生したら・・・

手順④ 巨大地震や津波が発生した時、自宅はどうなる？

4ページ

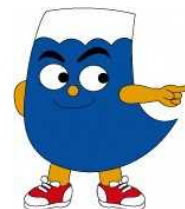
手順⑤ 「どこに」、「いつまでに」避難すればいい？

4ページ

完成みほん

赤文字の例のように書いていきます。

ガイドに沿って
これをつくっていくよ！



「わたしの避難計画」


 避難場所を指定し
 避難経路を確認しよう！

大雨の時

 **河川氾濫**

●避難のタイミング

「高齢者等避難」が発令されたら

●避難先

自宅の2階に行く

●情報収集手段（を）を確認しよう！

●住宅の原簿LINE

まきはのほろメール

静岡県防災アプリ

その他

～作成ガイドで確認したことをメモしておこう～

 **河川氾濫による危険**

（いざいざ！と1階をすすめる危険）

☒ **1階居住のお宅にあり**

（河川の氾濫が予想される地域にあり）

☐ **2階にお宅にあり**

（河川の氾濫が予想される地域にない）

☒ **土砂災害による危険**

（いざいざ！と1階をすすめる危険）

☐ **土砂災害のお宅にあり**

（土砂災害警戒区域にあり）

☐ **土砂災害警戒区域にない**

（土砂災害特別警戒区域にあり）

☐ **土砂災害にない**



5m 3m 0.3m

5m～10m未満
0.5m～1.0m未満
0.3m未満

☐ **危険なし**

巨大地震の時

 **自宅に津波が来る地域**

●避難のタイミング

強い揺れが収まった直後に

強い揺れが収まるまでには

●避難先（集合場所）

※ 区や町内で決まられている場所

 **自宅に津波が来ない地域**

●避難のタイミング

強い揺れが収まったら

●避難先（集合場所）

※ 区や町内で決まられている場所

●避難先

↓

地震発生から

10

分以内には

津波避難フロア

に到着する

自由記入欄（持ち出し袋、家族や親戚の電話番号 など）

（大雨の時）

2階に「持ち出し袋」と「防災トイレ」を持って行く・くすりを持って行くことを忘れなさい！


 いざいざ！と1階を
 すすめる危険！
 避難しよう！

大地震に備え、1週間分の水・食料・生活必需品の備蓄をしましょう

手順① 避難に時間がかかる人はいらなかな?

- ・高齡で歩くのがおそい方など「避難に時間がかかる人」がいる場合、早めの避難が必要です。

・ひとり暮らしなどで、避難に「支援が必要な方」は、支援してもらう方を決めてお願いしておこう！

手順② 大雨の時、自宅はどうなる？

自宅に災害の危険があるか
マップで確認しよう！



牧之原市河川洪水ハザードマップ(最大規模)より



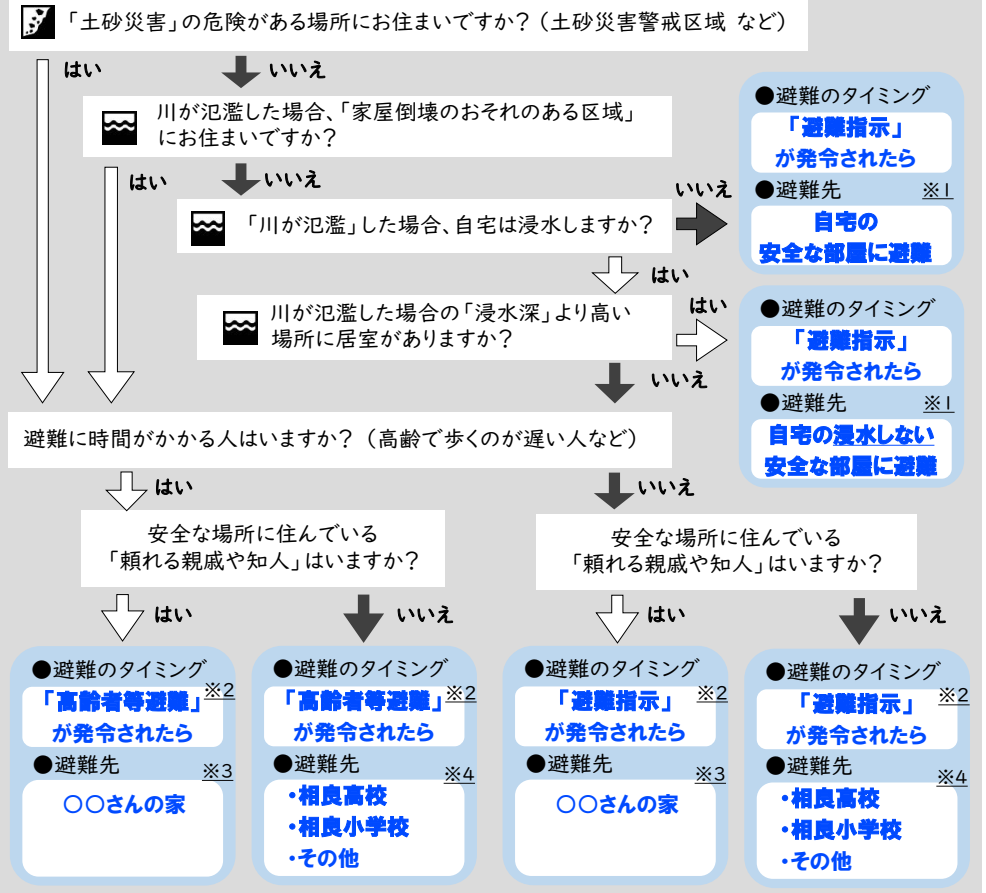
凡例 Legend	
土砂災害危険箇所 Sediment disaster danger area	浸水想定区域 Inundation area
特別警戒区域 Special warning zone	浸水深 5.0m~10.0m Inundation depth
警戒区域 Caution zone	浸水深 3.0m~5.0m
砂防指定地 Location designated area	浸水深 1.0m~3.0m
地すべり防止区域 Landslide prevention area	浸水深 0.5m~1.0m
急傾斜地崩壊危険区域 Steep slope collapse danger area	浸水深 0.3m~0.5m
土石流危険渓流 Debris flow danger stream	浸水深 0.3m未満 Inundation depth less than 0.3m
土石流危険区域 Debris flow danger zone	家屋倒壊のおそれのある区域 Areas where houses may collapse
主流路 Main stream	氾濫流 Flood flow
急傾斜地崩壊危険箇所 Landslide danger spot	河川浸食 River erosion
地すべり危険箇所 Landslide danger spot	

凡例 Legend	
市役所 City office	雨量観測所 Rain gauge station
警察署 Police department	水位観測所 Water level gauge station
交番(駐在所・派出所) Police box	同報無線通信施設 Report wireless communication facility
消防署 Fire station	高速道路 Highway
消防団詰所 Fire corps volunteer station	主要道路 Main road
市境 Administration boundary	河川 River

谷
折
り

手順③ 「避難先」、「避難のタイミング」、「情報収集手段」は？

① 下の図の矢印をたどっていき、たどりついた「避難先」と「避難のタイミング」を
「わたしの避難計画」に書き写そう！



- ※1 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ」などの持ち出し品を準備しておこう！
- ※2 高齢者等避難が発令されるよりも前に「自主避難所」が開設されている場合もあります。区長さんや町会長さんに聞いてみて、可能な限り早期の避難を心がけよう！
- ※3 親戚や知人の家には、安全に避難できるうちに避難しよう！
- ※4 被害状況によっては、指定避難所以外の避難所が開設される場合もあります。下の「牧之原市LINE」や「まきのほらTeaメール」から避難所の開設状況を確認しよう！

② 「情報収集手段」を決めよう！

市内の高齢者等避難や避難指示、避難所の情報



県内の防災情報

